

呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連

区分別科目



(A) 侵襲的陽圧換気の設定の変更

侵襲的陽圧換気の設定の変更（ペーパーペイシエント）(1)

群馬大学医学部附属病院麻酔科准教授・集中治療部副部長

日野原 宏 氏

侵襲的陽圧換気の設定の変更 (ペーパーペイシエントを含む) 1

群馬大学医学部付属病院
集中治療部

日野原 宏

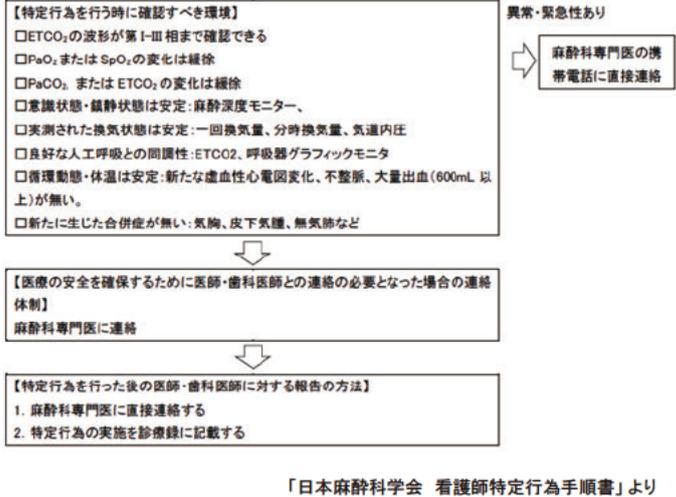
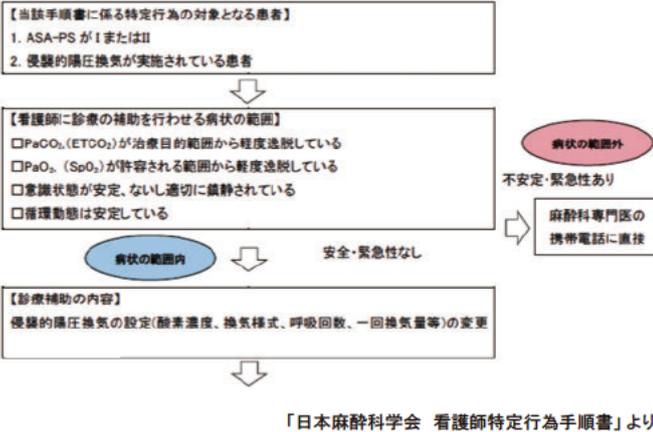
「侵襲的陽圧換気の設定の変更」 手順書の確認

* 手技を開始する前にまずは手順書で全体の流れを確認する。

* 次に症例が特定行為の対象として適切か評価する。

今回は「日本麻酔科学会 看護師特定行為手順書」を使用します。

手順書: 侵襲的陽圧換気の設定の変更



症例1

某年1月2日、市内の公園でホームレスと思われる男性が意識不明で倒れているのを発見され救急搬送されてきた。身元、年齢、既往等不明。目立った外傷もなく、CT検査でも頭部及び胸腹部に異常所見はなかった。体温測定を行ったところ、膀胱温31.5°Cで偶発性低体温症として治療が開始された。

ICU入室時の血液ガス分析では、フェイスマスク 6L/分の条件下
pH 6.936, PaCO₂ 103.9, PaO₂ 138, BE -10.1, SaO₂ 96.6% Na 133, K 5.2 Cl 103, BS 359, Lactate 8.0, Hb 8.9 を呈していた。
また、年齢は70歳代と思われ、身長 165cm 体重 53kg であった。

この症例の呼吸管理について考察してください

症例2

直腸癌に対し腹腔鏡下低位前方切除術を行うこととなった。
身長 167cm, 体重 73Kg 術前検査で呼吸機能に問題は認められていない。

仰臥位で全身麻酔導入後、術中は写真のような頭低位となる。
また、気腹には二酸化炭素を用いる。

この症例に於いて

- ①麻酔導入後の呼吸設定
 - ②体位変換した術中の呼吸設定
- それぞれについて考えてください。

